

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社フィールズ

② 施設・事業所情報

名称：マシュマロ保育園	種別：地域型保育事業	
代表者氏名：本郷 久美	定員（利用人数）： 19名（利用人数 18名）	
所在地：〒251-0025 藤沢市鵜沼石上2-8-5		
TEL：0466-55-5560	ホームページ： https://harmonie-hoikuen.jp/marshmallow/	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日：2016年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：有限会社HARMONIE		
職員数	常勤職員：3名 非常勤職員：7名	
専門職員	（専門職の名称） 名 栄養士：1名	
	保育士：8名 調理師：1名	
施設・設備の概要	（居室数） （設備等）	
	保育室：2室 園庭：屋外に1ヶ所	
	トイレ：4ヶ所	
	調理室：1ヶ所	
	事務室：1室	
	沐浴室：1 調乳室：1	

③ 理念・基本方針

【保育理念】

○温かい心を持つ子に育てる

たくさんの愛情を注ぎ、その愛情を感じながら成長することにより、「温かい心」＝「豊かな心」が育ちます。愛情、思いやりの気持ちを素直に表現できる優しさ、豊かさを持ってほしいと考えます。

○生き生きと未来を明るく歩いていける子供に育てる

子供たちは身体的、精神的、感情的な発達段階の非常に重要な時期を保育園で過ごします。子供たち一人一人の成長段階、発達段階をしっかりと見守りながら、基礎的能力を育みます。

○周りの人と協力し合える子供に育てる

誰とでも仲良く、助け合い、全てのものに思いやりの気持ちを持てる子供に育ち、お互いを助け合うことでつながりが作られ、ともに生きていくことを実感できるように促します。

○ルールを守れる子供に育てる

生活に必要な習慣・きまり・態度を身に付け、経験したことや考えを自分なりに表現できる力を培い、社会で活躍できる人になってほしいと考えています。

【保育目標】

優しく、思いやりがある、のびのびとした子を育てる

【園の方針】

社会性の獲得・習慣を助け、ひとりひとりの成長に合わせ体の基礎的能力の発達を促進、食育の推進を行う

④施設・事業所の特徴的な取組

園は、0歳・1歳・2歳を対象とした小規模保育園です。藤沢から徒歩9分の、保育園として新築した庭付き一戸建てをまるまる使って保育をおこないます。毎日過ごす空間がおうちのように安心できる場所であってほしいと考え作られた保育園です。小さいながらも園庭を備え、夏は水遊び、片隅で野菜やお花を育てたりもします。近隣には、奥田公園や高砂公園など大小様々な公園と園の近くを流れる川沿いを散策し自然環境にも恵まれています。お向かいのお蕎麦屋さんや近隣の花屋さん・南消防署の署員さんなどと毎日挨拶を交わし交流を深め子供たちを見守ってもらう環境を作っています。

【異年齢保育】

当園は、クラス担任制を設けていません。「すべての職員が担任」との気持ちで保育に従事しています。ワンフロアの保育室は、全園児がよく見え、園児ひとりひとりを把握し、それぞれの発達にあわせ保育の方法を職員皆で考えていきます。大きなお友達の真似をしてみようとしたり、小さな子に優しく接したり…異年齢ならではの交流が毎日見られています。また、0～2歳の乳幼児期は、年齢では括ることのできない発達の差があります。クラスの垣根を越えて、ハイハイをする子・歩き始めた子など発達に分けて活動したり、戸外の公園を選び別々に遊ぶこともあります。2歳になると集中して製作をしたり、ごっこ遊びを楽しむようになっていきます。そんな時は、保育室の空間を仕切りじっくり取り組めるようにしています。子供たちの興味を大切に、子供同士のかかわりを仲立ちし、見守りながら必要に応じて自分の意志で決定できるような選択肢を日々の保育の中で用意しています。子供自身の意欲や気持ちに寄り添い自発性を大切にしています。

【食育】

管理栄養士・調理師が完全給食を用意しています。給食とおやつは、管理栄養士が作ったメニューを手作りで提供しています。子供たちは、どんどん成長していきます。食べたものがそのまま身体を作っていきます。だからこそ、成長に必要な栄養素をバランス良く摂らなければなりません。登園では、管理栄養士の資格を持つ職員が栄養成分をきちんと計算し、メニューを考えています。安心安全な食材を使用し、心を込めて手作りをしています。旬のものや地元の食材を使用し、無農薬、オーガニックな食材を仕入れる努力をしています。食育に取り組み「自然食、食材の美味しさ」を味わい、食べ物への感謝と食事のマナーを伝えています。安全確保のため毎年、食品安全講習を受講し、保健所の指導に基づく衛生管理の徹底、食物アレルギー対応、個別離乳食を行っています。毎月献立・給食だよりを発行していますので、ご家庭での食事の参考にしてください。夏野菜の栽培や、食材の下ごしらえなど、食材に親しみを持つことに取り組んでいます。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和5年4月10日（契約日） ～ 令和5年9月20日（評価結果確定日）
--------	--

受審回数（前回の受審時期）	1 回（2018年度）
---------------	-------------

⑥総評

◇特長や今後期待される点

1) 子ども一人ひとりの成長に合わせ職員全員が担任となって保育を行っています
 発達の違いが大きい0～2歳までの小規模保育園の特徴を生かし、クラスの垣根を越えた保育を行っています。クラス別に活動に応じた遊びを楽しめるようにも配慮していますが、基本的には異年齢保育を実施しています。それぞれの子どもの発達の情報を全職員が共有して、保育方法を話し合っています。タイムカードの横に業務日報を置き、職員申し送り、保育日誌、園児の状況、職員の状況等を記載して共有しています。年齢にこだわらず、子どもの発達に応じた椅子や食器等を選んでいきます。異年齢で生活することにより、年長児の真似をしたり、小さな子どもに優しく接するなど、子どもの成長を促進しています。保護者の情報から、子どもの思いや言葉を引き出せるように努めています。活動に参加したくない子どもには絵本を読むなどの対応をしており、利用者調査結果からも「子どもが大切にされている」と回答が寄せられています。

2) 職員の研修機会を確保し、保護者に満足してもらえる保育に努めています
 園長は、パート職員も含め職員一人ひとりについて、経験や習熟度に合わせて必要とされる研修を把握しています。パート職員も含め全職員が年1回以上の外部研修を受講できるよう配慮しています。全ての職員に教育・研修の機会を確保しており、適切に実施しています。園では「非認知能力を育てる」を学習のキーとして取り組んでおり、将来、豊かに生きてゆくための意欲や自信、忍耐など個人の内面的な能力を育てています。職員は、保育の場面でも子どもがどうしたいのか？を言語や表情、身振りなどから汲み取って保育を行っています。保護者との懇談会では、保育の見通しを伝え、意見交換をしています。年2回の保護者面談や登降園時には積極的に声掛けをして情報交換や意向確認に努めています。子育ての悩みなどがある場合には随時面談を行い、個別に相談を受けています。

3) 防災体制を充実して危機に備えています
 防災訓練年間計画、防災訓練担当表、防災体制一覧表、緊急連絡網などにより防災体制を整備しています。月1回、地震、津波、火災等を想定した防災訓練、消防署と連携した通報訓練を実施し、保護者への引き渡し訓練も行っています。年2回広域避難場所への避難訓練を実施して、防災訓練実施記録表に記録し、評価し、有事に備えています。自家発電、子ども用AEDを備え、食品備蓄も充実させています。水害・避難マニュアルを整備して市の保育課と連絡・連携に努め、子どもの安全確保の取組を組織的に行っています。水害通報があった際、系列園に素早く避難したこともあります。

4) 中長期及び単年度計画の文書化が望まれます
 理念や基本方針の実現に向けた、中長期計画および単年度の事業計画が文書化されていません。全体的な計画では保育の方向性を示し、年間指導計画などで保育計画を文書化しています。保育計画以外の中長期ビジョンや単年度の事業計画は口頭などで示し、計画書としてまとめた明示はされていません。保育計画にとどまらず、人材、設備、運営などの中長期計画を文書化し、単年度実施計画を明示することが望まれます。施策や数値目標等を文書化し必要内容の周知により、関係者全員が協力し合うことで良い保育につながることを期待されます。

5) 地域との交流の在り方の検討が期待されます

ホームページやパンフレットで理念や保育所の特徴等を掲載し、園の周知に努めています。また、防災対策として備蓄品を十分に備え、行政とも連絡をとり合っています。園は市街地の小規模園であり、地域との連携がとりにくい状況ではありますが、災害時の地域連携にとどまらず、子どもにとっての地域の活用や社会的資源としての保育園の地域への還元など、地域との交流や連携の検討が期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

第三者評価を受審し、自園を振り返る良い機会となりました。

訪問調査では丁寧な聞き取りの中で、専門的かつ客観的な立場での評価をいただき当園の良いところや今後の課題を再認識することができました。

課題を一つ一つ見直し、高い評価をいただいた所はより一層精進していきます。

今回得られたものを今後の保育に活かし、園全体の保育の質の向上と地域に信頼される保育園づくりを目指してまいります。

調査にあたりご協力いただきましたご家族の皆様とご支援、ご指導、評価くださいました評価委員の皆様へ深く感謝しお礼申し上げます。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり